

かえでゆうびん 10月号

平成26年10月1日 社会福祉法人 清松学園 か え で 保 育 園

園長コーナー

9月は驚く事件、事故が多くおこりました。事故や事件に合った皆さまにご冥福をお祈りいたします。 長田区の事件は、様々な方向から考え直さないといけない点があるように思います。

御嶽山の事故は自然の恐ろしさを痛感しました。1 分前には秋の紅葉がきれいで澄んだ空気、絶好の景色を楽しまれていた方が一瞬にして恐ろしい事になってしまいました。本当につらく重い報道ばかりで心が痛みます。

このように様々な事故が起こる毎日、私たち管理者の危機管理が問われます。危機に直面した際、どのように避難誘導するのかというシミュレーションを常にするように心がけが大切だと思います。 先日、休暇で出かけた際のこと。

朝から降ったりやんだりのあいにくの天気でしたが雨も小降りになりましたので、予定していたゴルフをしました。後 1 ホールで終わるという時、突然の雷雨。あまりの大きな音に、思わず持っているものを放り出し、カートに避難しました。そのあとも雨は降り続き、ゴルフはあきらめ早めに帰ることにしました。せっかくの休みでしたので近くのショッピングモールで買い物をし、帰ろうとした瞬間また、大雨と雷!

一瞬のうちに停電になりました。どうすることもできないので 2 階にあがると有名な珈琲店があり、若いアルバイト風の店員さんが「危険ですので店内へどうぞ!」と誘導してくれ、「少しですが、」と珈琲も入れてくれました。 しばらく待ちましたが、一向にやみそうにない大雨に、管理室から指示があり、「安全な場所に避難します。誘導に従ってください。」と言われその指示について行きました。

ところが、地下は浸水、駐車場の車が水につかり今にも運転席に入りそうな状態を目にしました。

すると今まで黙ってついていた人の一人がパニックになり大声で「私の車!出して~!」と言いながら水の中に入っていこうとしました。集団心理は恐ろしいもので 2 列に並んでついていっていた人も一瞬でばらばらの行動に・・・結局残ったのは数人。係の人も収集のつかない人々を追いかけ、最後にはいなくなっていしましました。 仕方がないので、水がおさまるのを待ち、浸水寸前の車を出して難を逃れました。

この経験で感じたのは、ひどい状態でも店員さんの気遣いに少し心が落ち着いたのに、一人のパニックから出る行動に人間は左右される恐ろしさと同時に、自分の命は自分で守るということや自己判断能力の大切さを痛感しました。

保育園では、様々な場合を想定して誘導や自己判断を怠らないよう訓練を行ない、危機管理能力を高めていきたいと思っています。



≪秋祭り≫

今年も雨になりましたが、4年目にしてやっとお店や踊りが思うようにすすめられ、たくさんの方に「よかった」「楽しかった」と嬉しい励ましをいただけました。これからも「雨にも負けず」の精神で様々な企画をすすめていきます。ご協力ありがとうございました。お父さんのお手伝い嬉しかったです。

≪敬老週間≫

たくさんのおじいさま・おばあさまがご参加くださり、少しの時間でしたが、楽しい時間を過ごせました。またいつでもいらしてください。

≪園外保育≫

行楽の季節の秋。

今年はバスの規定の変更に伴い、バスの料金が大幅に高くなっています。 保育園でも予算を組みなるべく保護者の負担のないように計画いたしました が、昨年までのようにはいかないのが現状です。

たいへん申し訳ございませんが、バス代の保護者負担をお願いします。 詳しくは、お便りでお知らせいたします。



にこにこメッセージ♪

秋の夜長、ベランダでお月様を眺めるのが私の楽しみの一つです。

子どもが小さかった頃はよく、家族全員が寝静まった後に、一人で熱いお茶を入れ冷たい風に当たりながらぼーっとするのが私の至福の 一時でした。こどもたちが大きくなった今は、家族全員でのお茶会を開いてゆっくり楽しんでいます。

さて、9月は色々なクラスの子どもたちとお散歩に行きました。いぶきぐみと東三公園へ出かけた時のこと、半数ぐらいの子どもたちが「地球」(大きな円球の中に乗り、周りを回すとグルグル動く乗り物と言われている)遊具へ一目散に駆け寄りました。全員が乗った時、数人の子どもが少し離れた所にいた私に、「先生動かして~」と言いましたが、私はわざと忙しい振りをして「今できないからみんなで何とかして~」と伝えました。子どもたちは「えっ?えっ?どうしよう…」

「A ちゃんが回してあげるわ〜」とさっと降り、回し始めると、やはり少し重そう、それを見ていた、B ちゃんがそっと降りて「B ちゃんも回す〜」、次は C くん、次は…と回す方が楽しくなってきた子もいました。中にはずっと乗ってばかりいる子もいます。「交代しよう」と声をかける子と子どもたちの気づきは様々でした。まだまだやってもらうということが多い年齢ですが、子ども同士の力を信じて見守ることで、遊びは広がります。もちろん大人のひと押しが必要な時もありますが…。子どもたちだけの関わりを大切にしながら遊びの提供もしていきたいと思っています。

主任保育士 藤森寿美

~めばえのメッセージ~

『散歩に出かけ秋を感じる』

わらべうた『オヤユビネムレ』

涼しい日々が訪れ子どもたちも外でたくさん体を 動かして遊んでいます。初の散歩にも出かけ周りを キョロキョロ見ながらとっても嬉しそうでした。今 月もたくさん出かけようと思います。秋と言えば食 欲の秋!食べたい意欲はどんどん増しているめば えぐみ。とっても嬉しいです。秋の食材をたくさん 食べて大きくなって欲しいです。

西口 智子







~ふたばのメッセージ~

『歩いてお散歩に行く』うた「このこどこのこ」

過ごしやすい気候になり、お外遊びも盛んになってき ました。「お部屋に入ろう」の誘いにもイヤ!!と一言。 まだまだ遊びたいふたばさんです。さて、最近のふたば さんでブームなのがぽっくり (乗って歩くおもちゃ)で す。そんなぽっくりのエピソードをひとつ。幼児さんの マネをしていち早くぽっくりに乗れるようになったお 友だちをじーっと見つめる A ちゃん。でも貸してとは 言いません。そんな日が続いたある日、置いてあるぽっ くりを偶然発見し乗ってみることに。いざ乗ってみると 見ていたよりも難しい…。その日から A ちゃんの練習 が始まります。お外に出ると1人で練習し練習し練習し …数日後「せんせーみてー」と嬉しそうな笑顔で上手に 乗れる姿を披露してくれました。今では「ぱかぱかとっ てー」と大きな声で伝えてくれます。「イヤイヤ」や「自 分で!」が出てくる時期です。そんな気持ちを受け入れ 見守りながら「自分でできた」という気持ちも大切にし ていきたいと思います。 丹波 優衣

~つぼみのメッセージ~

『友達とのやりとりを楽しむ』

うた「どんぐりころころ・かわいいかくれんぼ」

友達と一緒に遊ぶことが、どんどん楽しくなってきているよ うで、お部屋の中でも、園庭でも「〇〇ちゃーん」「〇〇く ーん」と友達を呼んでいる声をよく耳にします。遊びの中で、 おもちゃを貸してあげることもできるようになってきまし た。ままごとコーナーで、遊んでいたAちゃんとBちゃん。 Bちゃんが使っていたおもちゃを何も言わずにAちゃんが 取ってしまい、こまったBちゃん。保育者が間に入り、Aち ゃんも「かして」と言えることができました。最初は黙って おもちゃを持っていたBちゃんですが、しばらくすると「い っぱいあるから、いいよ」とAちゃんにおもちゃを貸してあ げていました。「ありがとう」と言い、また2人で仲良く遊び はじめました。日中一緒に過ごすことで少しずつ関係性がで きてきました。そして保育者が間に入ることで、「かして」 や「ありがとう」も自分から言えるようになってきました。 子どもたちの遊びの様子を見守りながら声をかけていくこ とで、友達とのやりとりをたくさん楽しんで遊んでほしいと 思います。

友達と一緒に体を動かすのが大好きなつぼみさん。運動発表 会に向けて、2人組での競技を考えているところです。保育 園での友達同士の関わりなども見てもらえたらいいなと思 っているので、お楽しみに。。

田中 千尋





~ひかりのメッセージ~

『周りのお友だちと力を合わせて遊ぶ』

うた「まっかな秋・くだものれっしゃ」

ひかりぐみになってから半年が経ちました。最初はお友達のことよりも自分のことだったひかりぐみが最近はお友達と一緒に遊ぶことも増え、みんなで何か一つのことをして遊んでいる姿をよく見かけるようになりました。鬼ごっこをするときには誰かが「鬼ごっこする人?」と声を掛けると嬉しそうに「入れて~」「ぼくもやる!」などと集まります。鬼決めも自分たちで話ながら決めていきます。鬼をやりたくないと言ったお友達がいると「鬼変わってあげようか」と声を掛ける子もいます。外遊びの仕方も盛り上がってきました。引き続き、関わり遊びをもとに、一人ではなく、友達と遊ぶ楽しさを十分に味わい、「友達っていいな!」と感じる機会を多く持っていきたいと思います。また、運動遊びでは、パラバルーンが大好きのひかりさんですが、子どもたちだけで声を掛け合いながら「大きなおうち」を作ることが出来ました。みんなで動きを合わせることでできる「おうち」ができたことにみんな大喜びできした。運動発表会をお楽しみに・・

谷角 早紀

つぼみぐみからのお知らせ・お願い

タオルの準備ありがとうございました。 肌寒くなってきたためシャワーは終了します。 これからタオルの準備は大丈夫です。 もし、汗をかいている場合はシャワーをし、 保育園のタオルを使用したいと思います。

幼児からのお知らせ・お願い

肌寒い季節となりましたが、子ども達は 毎日元気いっぱいにお外で遊んでいます。 登降園時は薄手の羽織るものも必要かと思いますが 日中はまだまだ暖かいので、半袖で過ごしたいと 思います。その日によって身体の調子もあると思う ので、お気軽に保育士にお伝えください。

~いぶきのメッセージ~

『友だちと一緒に一つのことに挑戦する』『夢中になれる遊びを見つける』うた「かめの遠足」

9月に入ってからは過ごしやすい気候となり、散歩にも出かけました。毎週の体育あそびや日々園庭で元気いっぱい遊んでいることもあり、手足の力がついたり苦手なことにも繰り返し挑戦する姿が見られるようになってきています。そんな中、近くにある東山公園への散歩では「あ〜よく歩いたから疲れたなぁ」という声が…。いぶきさんにとっては遠足のように長い道のりだったのでしょうね。これから数を重ねていくうちに真っ直ぐ前を見て歩くことに慣れ、しっかりと歩く力をつけていって欲しいと思います。そして自分の足で、どんどん楽しい場所へ出かけていけたらいいいですね。お部屋の中では、ひかり・だいちさんのしていることを、よーく見ています。折り紙ではだいちさんの手裏剣ブームから始まり、めんこや紙飛行機などを「作って〜」と保育者にお願いしていたいぶきさん。最近は、異年齢の子との関わりも持てるように「お兄ちゃんに聞いてごらん」と声をかけると、「ねぇねぇこれどうやってやるの?」と尋ねて教えてもらう姿が見られます。また、折ってもらうだけでなく「自分でやる!」という頑張り屋さんもいます。完成したものを手にする喜びから、自分で作り上げる喜びも味わえるようになってきたのですね。そして、出来るようになったことをお友だち同士で教え合う姿はまるでお父さんやお母さんのようです。「ちがうちがう、そこは…そう!そうそう!」異年齢の子どもが一緒に過ごす中で、兄弟のように助け合う関わりがまた、年下の子へと繋がっていってくれればと思います。

河本 彩奈







~だいちのメッセージ~

『お友達と力を合わせる』うた:「赤鬼と青鬼のタンゴ」

「運動発表会で、どんな事をしたい?」との問いにすぐに返ってきたのは「鉄棒!跳び箱!競走!」。「運動発表会にはおうちの人が見に来て下さるけど、どんなところを見てほしいの?」の問いには「真剣に頑張っているところ」「かっこいいところ」「頑張って上手に出来て、お母さんにぎゅってして欲しい」との答えでした。しばらくしてから「あぁ前のだいちさんは組体操してたなぁ」とのお友達の声に「やりたい!やりたい!」の声がちらほら「なんか、むずかしそうやしな」の声がちらほらノーコメントがちらほら。どうやら、今までに自分たちが経験していて自信のある事には意欲的、でも新しい事、ちょっと難しそうな事に対しては消極的という感じです。かっこいい組体操に飛びつくだろうと思っていた私には子ども達の反応に戸惑いましたが、「大変そうな事、失敗しそうな事はやりたくない。」という思いを「ちょっと難しそうだけど、やってみたい!」という思いに変えて欲しいという私の願いもあり、子ども達を説得しました(笑)。保育者主導のスタートにはなってしまいましたが、遊びの中でも、ふざける事と楽しむ事が混同してしまっている場面が目立つようになっている今の状態だからこそ"真剣になる"場面を作ったり、"お友達と力を合わせなければ完成しない経験"をしてほしいと思います。どんな組体操が完成するかは『?!』ですが、色々な思いや経験を重ねたお子さんを、是非ぎゅっとしてあげてください。

~お台所から~

先日行われた秋祭りはいかがでしたでしょうか?子どもたちの浴衣姿がみんなかわいくてかわいくて。 毎日いっしょうけんめいに練習していた盆踊りも、練習の成果がでていましたね。

さて、4月から比べると子どもたちも食べられるようになった食材や料理・食べる量が増えてきました。 以前までは、野菜が苦手な子はお箸で上手に取り出しお皿の隅っこへ・・・。

仕方のない事ですが、見た目だけで嫌われてしまう食材(ナスなど)もあります。

先日は「もしかしたら食べないかも・・・」と不安を抱きながらでしたが食べてみてほしいという思いで"金時豆の甘煮"を提供してみました。

子どもたちの反応は「せんせいこれ何?」と不思議そうにお皿を覗き込む姿や、ナスと一緒で見た目で嫌がる子・甘いからいやと味で嫌がる子もいましたが、私たちが思っていた以上に、子どもたちは食べてくれていました。中には、「僕これ好きやから最後にのこしとくわ」という子やおかわりに行く姿もありました。

大豆以外の豆類はなかなか食卓にあがる機会は少ないと思いますが、同じ豆類でも種類によっては栄養価が違ったり、使える料理も違ったりといろいろと活躍してくれます。

そこで今月のおすすめメニューは・・・

原
夕貴

きりとり線

※このレシピは切り取って、お使いください。





☆金時豆の甘煮☆

〈材 料〉 金時豆 250g 砂糖 200g 塩小さじ1/2

〈下準備〉

豆をきれいに洗い、鍋に豆と豆が十分に浸るくらいの水に一晩(7~8 時間)漬けておく。 〈作り方〉

- ①つけ水のまま火にかけ沸騰させる。沸騰したらゆで汁をすべて捨てる
- ②再度、豆がかぶるくらいの水をたっぷりと入れ、沸騰したら弱火にし豆がしっかり軟らかくなるまで煮る。(豆が常に水に浸るように時々、差し水をする)
- ③煮ている途中アクが出てきたら取り除き、芯まで軟らかく煮えたら砂糖を 2~3 回に分けてくわえ、 さらにごく弱火で 30 分程度煮る。(焦げ付かないように火加減に注意)
- ④最後に塩を加えて味を整える。煮あがったら火を止めそのまま冷まして味を含ませる。

時間はかかりますが、お鍋でゆっくりコトコト煮たお豆は格別です!作り方も簡単なので時間のある時に 是非チャレンジしてみてください。

金時豆の甘煮はケーキなどのお菓子にも使えますし、砂糖を入れる前の物でしたら、サラダやスープなど のお料理にも使えますよ!



- 10月18日は運動発表会です。子どもたちの頑張っている姿に応援をよろしく お願いします。お手伝いをしてくださる方は申し 出ください。
- ※ 6日と15日と16日は運動発表会の 予行練習があります。登園は9時15分までにお 願いします。帽子のゴムを点検してください。
- 10月23日は親子遠足です。(つぼみ~だいち) 詳しくは「お便りを」ご覧ください。」また、この日はお弁当の日です。めばえ・ふたば 組はお弁当の準備をお願いします。

対あ願い段

・厳しい夏も終わり、肌寒い季節になってきました。 ひんやりした風も吹いてきています。

お子さんのロッカーの服の衣替え、うす手の羽織る ものをご準備、お願いします。

また、最近キャラクターの洋服を着てくるお子さまがいます。できる限りキャラクターの服はご遠慮ください。(特に戦隊物)

10 月はお散歩にもたくさん出掛けていきます。靴下・靴のご用意をお願いします。

こんなことしたよ♪

9月6日土曜日秋祭りがありました。 雨の中ではありましたがとても楽しい時間を過ご すことが出来ました。

みんなで毎日踊っていた踊りも、めばえさんから、だいちさんそして卒園生まで、 元気いっぱいに踊る姿を見せてくれました。





そして、ヨーヨー釣りやお化け屋敷、風船部屋 なども子どもたちのたくさんの笑顔でした。





多くのお父さんのお手伝いもあり、 とても良い時間を過ごすことが出来ました。 雨の中の開催でしたが、譲り合ったり、お手伝い して頂いたり、本当にありがとうございました!

* 今月の予定

6日(月)運動発表会予行①

10日(金)絵画指導

15日(水)運動発表会予行②

16日(木)運動発表会予行③

18日(土)運動発表会

21日(火)音楽指導

23日(木) 親子遠足(つぼみ~だいち) (めばえ・ふたばお弁当日)

27日(月)月例検診・絵画指導

31日(金)誕生会・ハロウィン